

2018 年度 第 89 回 日本建築学会関東支部研究発表会 若手優秀研究報告賞

部門	タイトル	受賞者
材料施工	コンクリートポンプ工法に用いる輸送管の点検方法に関するアンケート調査	準会員 五十嵐 海南 (ものづくり大学)
	試料の量および容器の相違がコンクリートのブリーディング簡易試験方法の結果に及ぼす影響に関する検討	準会員 石川 将也 (ものづくり大学)
	金属外壁等におけるボルト接合部の力学挙動	正会員 黒澤 未来 (東京工業大学)
	木質建材におけるアクリルシリコン系透明保護塗材を用いた紫外線による退色劣化防止の検証	準会員 下地 啓太 (工学院大学)
	版築ブロックの収縮特性に関する基礎的研究	正会員 杉山 晴香 (東京理科大学)
構造	統計的グリーン関数法の要素地震波間の類似性をベータ関数で表した位相差モデル	準会員 岩井 創 (慶應義塾大学)
	スチフナ補強された一面せん断接合部によるトラス梁斜材の圧縮耐力に関する一検討	正会員 沖 佑典 (建築研究所)
	放射型ケーブル屋根構造の強風時の構造挙動に関する研究	正会員 鴛海 昂 (日本大学)
	拡張等価入力外乱手法の応答・制御力評価のための新しいスペクトル	正会員 宮本 皓 (東京工業大学)
	Full-scale dynamic test of Double Concave Friction Pendulum Bearing part 2. Experiment result	正会員 LI JIAXI (東京工業大学)
防火	スギ構造用集成材による柱部材の火災時崩壊時間	正会員 石井 俊吾 (千葉大学)
環境工学	自治体における SDGs 達成に向けた取組度の分析 (その 2) ローカル SDGs 指標を用いた相関分析	正会員 荒深 凌馬 (法政大学)
	住宅内温熱環境の主観評価と要介護度の変化に関する多重ロジスティック回帰分析	正会員 小野 万里 (慶應義塾大学)
	冬季の教室環境が生徒の学習効率に及ぼす影響に関するマルチレベルロジスティック回帰分析	正会員 加藤 秀弥 (慶應義塾大学)
	夏季におけるオフィスの空調方式の違いが執務者の知的生産性に及ぼす影響に関する被験者実験	準会員 柳瀬 友輝 (慶應義塾大学)
	地理空間加重回帰分析に基づく集合住宅の環境性能が分譲価格に及ぼす影響の推計	正会員 山口 歩太 (法政大学)
建築計画	廃校における転用後の活用特性に関する研究 —全国 178 事例を対象とした立地的制約条件について—	正会員 永井 公基 (日本大学)
農村計画	フィリピンボホール州トゥピゴン市におけるインフォーマルセトルメントの形成の特質と住まい方 —その 1 まちの変遷からみる形成の特質—	準会員 吉見 康弘 (日本福祉大学)
都市計画	東京都区部における空き家対策支援事業の設定状況に関する研究	準会員 平野 広大 (工学院大学)
建築社会システム	BIM データと VR 技術の連携による情報伝達に関する基礎的研究—VR 技術を用いた設計データのレビューの手法—	正会員 松原 知也 (早稲田大学)
建築歴史意匠	林雅子の住宅作品における空間特性および設計思想の解釈について	正会員 吉永 沙織 (日本女子大学)